

平成 2 8 年度豊川市水道事業会計補正予算（第 1 号）

~~第2-1号議案~~

平成28年度豊川市水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 平成28年度水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（資本的支出の補正）

第2条 予算第4条本文括弧書を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,380,490千円は、建設改良積立金120,000千円、過年度分損益勘定留保資金637,505千円、当年度分損益勘定留保資金545,211千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額77,774千円で補てんするものとする。」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

支 出

款 項	既決予定額	補正予定額	計
	千円	千円	千円
1 資本的支出	1,842,538	△36,547	1,805,991
1 建設改良費	1,602,820	△36,547	1,566,273

（継続費の補正）

第3条 予算第5条に定めた継続費を次のとおり変更する。

款	項	事業名	補 正 前			補 正 後		
			総 額	年 度	年割額	総 額	年 度	年割額
			千円		千円	千円		千円
1 資本的支出	1 建設改良費	中山配水池改修事業費（土木）	421,740	平成28年度	195,372	410,401	平成28年度	158,825
				平成29年度	226,368		平成29年度	251,576

~~平成29年2月23日提出~~

~~豊川市長 山 脇 実~~

平成28年度豊川市水道事業会計補正予算（第1号）に関する説明書

平成28年度豊川市水道事業会計補正予算実施計画

資 本 的 支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			千円 1,842,538	千円 △36,547	千円 1,805,991	
	1 建設改良費		1,602,820	△36,547	1,566,273	
		2 営業用 設 備 費	353,978	△36,547	317,431	更正減

平成28年度豊川市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	264,055
減価償却費	1,086,418
固定資産除却費	60,057
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 310
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,032
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	446
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 11,523
修繕引当金の増減額 (△は減少)	△ 18,595
長期前受金戻入額	△ 360,882
受取利息	△ 9,153
支払利息	66,705
有形固定資産売却損	1
有形固定資産売却益	△ 1
未収金の増減額 (△は増加)	3,517
未払金の増減額 (△は減少)	11,881
たな卸資産の増減額 (△は増加)	<u>887</u>
小計	1,094,535
利息の受取額	9,153
利息の支払額	<u>△ 66,705</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,036,983
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 1,771,072
有形固定資産の売却による収入	54
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	15,067
その他の負担金収入	<u>358,818</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,397,133
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 239,718</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 239,718
資金増加額 (又は減少額)	△ 599,868
資金期首残高	<u>3,382,277</u>
資金期末残高	2,782,409

継 続 費 に

款	項	事業名	全 体 計 画			
			年度	年 割 額		左の財源内訳
				千円	千円	損益勘定 留保資金
1資本的支出	1建設改良費	中山配水池 改修事業費 (土木)	28	補正前 の 額	195,372	195,372
				補正後 の 額	158,825	158,825
			29	補正前 の 額	226,368	226,368
				補正後 の 額	251,576	251,576
			計	補正前 の 額	421,740	421,740
				補正後 の 額	410,401	410,401

関 す る 調 書

平成26年度末 までの支払 義務発生額	平成27年度末 までの支払義務 発生(見込)額	平成28年度 支 払 義 務 発 生 予 定 額	平成28年度末 までの支払義務 発生予定額	平成29年度以降 の支払義務 発生予定額	継 続 費 の 総額に対する 進 捗 率
千円	千円	千円	千円	千円	%
		195,372	195,372		46.3
		158,825	158,825		38.7
				226,368	
				251,576	
		195,372	195,372	226,368	46.3
		158,825	158,825	251,576	38.7

平成28年度豊川市水道事業予定貸借対照表（当年度分）

（平成29年 3月31日）

（単位 千円）

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土 地	607,617	
ロ 建 物	845,234	
減価償却累計額	<u>△ 490,281</u>	354,953
ハ 構 築 物	43,448,057	
減価償却累計額	<u>△ 18,312,221</u>	25,135,836
ニ 機 械 及 び 装 置	5,048,861	
減価償却累計額	<u>△ 3,576,599</u>	1,472,262
ホ 車 両 及 び 運 搬 具	34,921	
減価償却累計額	<u>△ 29,857</u>	5,064
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	179,263	
減価償却累計額	<u>△ 136,161</u>	43,102
ト 量 水 器	217,417	
減価償却累計額	<u>△ 106,198</u>	111,219
チ 建 設 仮 勘 定	205,839	
有形固定資産合計		27,935,892
(2) 無形固定資産		
イ 電 話 加 入 権	372	
無形固定資産合計		<u>372</u>
固定資産合計		27,936,264

2 流動資産

(1) 現金預金	2,782,409
----------	-----------

(2) 未 収 金	535,373	
貸倒引当金	<u>△ 2,962</u>	532,411
(3) 貯 蔵 品		12,385
(4) その他流動資産		<u>1,000</u>
流動資産合計		<u>3,328,205</u>
資産合計		<u>31,264,469</u>

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>2,644,910</u>	
企業債合計		2,644,910

(2) 引当金

イ 退職給付引当金	235,896	
ロ 修繕引当金	<u>221,024</u>	
引当金合計		<u>456,920</u>

固定負債合計		3,101,830
--------	--	-----------

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>245,927</u>	
企業債合計		245,927

(2) 未 払 金	685,523	
-----------	---------	--

(3) 前 受 金	11	
-----------	----	--

(4) 引当金		
イ 賞与引当金	23,235	
ロ 法定福利費引当金	<u>4,405</u>	
引当金合計		27,640
(5) その他流動負債	<u>55,076</u>	
流動負債合計		1,014,177
5 繰延収益		
(1) 長期前受金	16,544,936	
収益化累計額	<u>△ 6,967,736</u>	
繰延収益合計		<u>9,577,200</u>
負債合計		<u><u>13,693,207</u></u>

資本の部

6 資本金		13,789,666
7 剰余金		
(1) 資本剰余金		
イ 工事負担金	1,461,944	
ロ 加入金	168,119	
ハ 受贈財産評価額	179,476	
ニ 補助金	<u>17,969</u>	
資本剰余金合計		1,827,508
(2) 利益剰余金		
イ 減債積立金	670,502	
ロ 利益積立金	172	
ハ 建設改良積立金	188,115	

ニ 当年度未処分利益剰余金	<u>1,095,299</u>	
利益剰余金合計		<u>1,954,088</u>
剰余金合計		<u>3,781,596</u>
資本合計		<u>17,571,262</u>
負債資本合計		<u><u>31,264,469</u></u>



## 注記

### I. 重要な会計方針

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

##### (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 先入先出法による原価法

#### 2 固定資産の減価償却方法

##### (1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法（ただし、取替資産については取替法による。）

- ・主な耐用年数

建物	15～38年
構築物	40年
機械及び装置	8～15年
車両及び運搬具	4～5年
工具器具及び備品	5～15年

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、計上額は「退職手当に係る負担金の取扱いに関する確認書」に基づき、水道事業会計が負担すべき退職手当の総額としている。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払いに備えるため、当事業年度末における支払い見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

##### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### II. 予定貸借対照表等関連

#### 1 引当金の取り崩し

##### (1) 退職給付引当金の取り崩し

当事業年度において、退職手当支給のため、退職給付引当金 36,339 千円を取り崩すこととする。

##### (2) 賞与引当金の取り崩し

当事業年度において、6月の期末手当及び勤勉手当支給のため、賞与引当金 22,203 千円を取り崩すこととする。

##### (3) 法定福利費引当金の取り崩し

当事業年度において、6月の期末手当及び勤勉手当支給に係る法定福利費の支払いのため、法定福利費引当金 3,959 千円を取り崩すこととする。

##### (4) 修繕引当金の取り崩し

当事業年度において、水管橋修繕費の支払いのため、修繕引当金 18,595 千円を取り崩すこととする。

##### (5) 貸倒引当金の取り崩し

当事業年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金 3,272 千円を取り崩すこととする。

#### 2 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

### III. セグメント情報の開示

#### 1 報告セグメントの概要

当水道事業会計は、水道事業セグメントの単一セグメントであるため、記載を省略している。

平成28年度豊川市水道事業会計補正予算説明書

資本の支出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説明	
1 資本の支出				千円 1,842,538	千円 △36,547	千円 1,805,991		
	1 建設費			1,602,820	△36,547	1,566,273		
		2 営業用設備費			353,978	△36,547	317,431	
			60 施設費			341,894	△36,547	305,347
合 計				1,842,538	△36,547	1,805,991		